

令和6年3月22日

保護者様

三条市立塚野目保育所
所長 涌井 美和

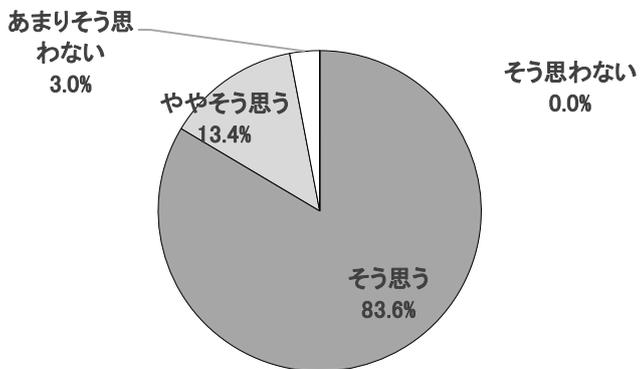
令和5年度 保育所評価集計結果のお知らせ

春の温かい風が心地良い季節になりました。日頃、保育所運営に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

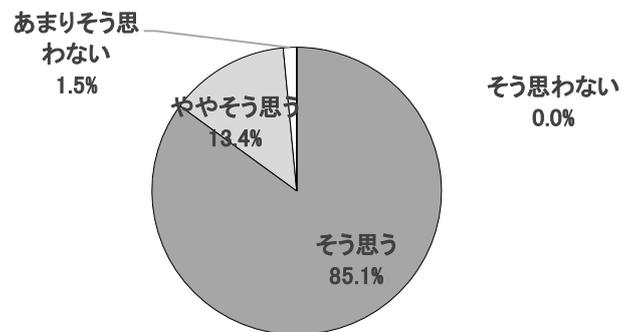
さて、1月に実施した保育所評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。結果をお知らせいたします。

・アンケート配布数 68人・アンケート回答数 57人・アンケート回収率 83.8%

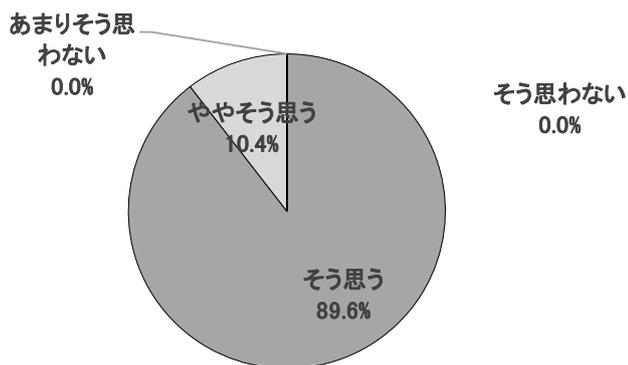
1. お子さんの日頃の姿から、保育所で楽しく過ごしている様子が伝わってきますか。



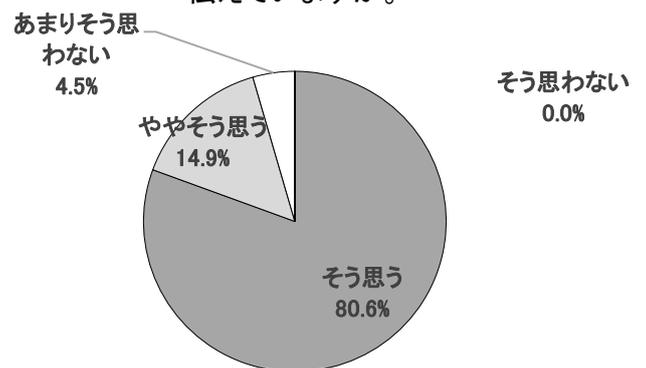
2. お子さんは嬉しい気持ちや悲しい気持ちなどいろいろな思いを保育士に受け止めてもらっていると思いますか。



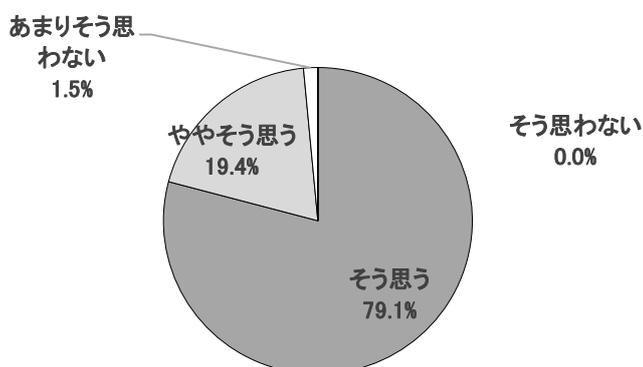
3. 職員の挨拶、言葉遣い、身だしなみは適切ですか。



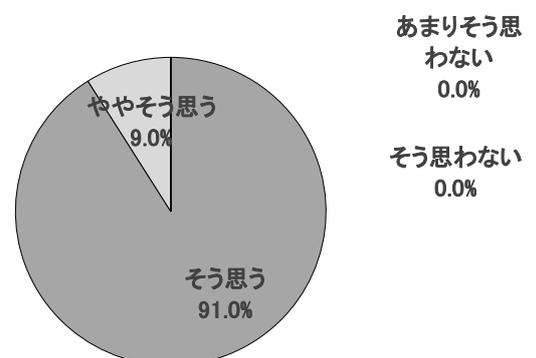
4. 職員は、活動の様子を配信や掲示等で伝えていますか。



5. 保育所は安全や衛生面に配慮していると思いますか。



6. けがや体調不良、災害等、緊急時の対応は適切だと思いますか。



【ご意見・ご要望について】 ◆御意見・御要望 ◎回答

◆登所・降所時に玄関にいる職員に伝えたいことがあっても他の保護者と話し込んでいて(雑談と取れるような内容) 伝えられなかったことがある。また降所時にはそのように話し込んでいてなかなか我が子を呼び出してもらえないことがあった。

◎大変申し訳ありませんでした。登所・降所時は各クラスの連絡事項や確認事項を保護者の方にお伝えし、また保護者の方と直接お話しできるコミュニケーションの場として、信頼関係を築いていきたいと考えております。玄関対応は体制上職員1人で行っており、送迎が重なる時間帯では、行き届かない場合もあり申し訳ありませんが、その中でも必要な御連絡をお聞きしたり、お迎え時もスムーズに呼び出したりできるよう、改めて職員間で対応の仕方について共有しました。御不便をおかけする場合がありますが、遠慮なくお声がけください。

◆日々の様子の他に着替えやトイレでの排泄についてもお聞かせいただけると助かります。(未満児クラス)

◎御意見ありがとうございます。低年齢の場合は、特に月齢や個々に応じての発達段階が大きく異なる時期です。安心して生活する中で、少しずつ身の回りのことについての関心が芽生えていくよう丁寧に関わっています。その中で一人一人のお子さんの成長や日々の様子を保護者の皆様と共有しながら保育を進めていきたいと考えております。気になるところはいつでもお声がけください。

◆保育所から駐車場までの新しく出来た道に水が溜まりやすいので水はけを良くしていただけたらありがたいです。

◎今後、対応を考えていきたいと思いますが、今のところはマットを敷き対応させていただきました。雨の日は特に御不便をおかけしますが、引き続き施設の環境整備に努めていきたいと思っております。

◆挨拶をしない先生がいる。駐車場でスピードを出して帰る先生がいるので気を付けてほしい。

◎駐車場の御利用につきましては、保護者の皆様に御協力いただき感謝申し上げます。職員にも改めて安全確認、駐車場内の徐行について徹底するよう伝えました。また、挨拶につきましては園内研修や朝礼などの場で、確認し徹底を図ってききましたが、今一度振り返り気持ちの良い挨拶を心がけ信頼される保育所となるよう努めていきたいと思っております。御意見ありがとうございました。

その他にも…

◆日々の様子を細かに伝えてくださっていつもありがとうございます。

◆楽しそうに保育所に通っているのでこちらも安心して預けさせてもらっています。

◆何か心配なことがあっても相談しやすい雰囲気だと感じています。

◆いつも喜んで保育所に通っています。

等、沢山の御意見をいただきました。

【評価委員会について】

日 時 令和6年2月28日（水） 14時00分～14時45分

参加者 主任児童委員 渡辺 良俊 様
父母の会副会長 南澤 紀代子 様
塚野目保育所長 涌井 美和
塚野目保育所主任 樋山 啓子

内 容

上記の日程で、塚野目保育所におきまして「保育所評価委員会」を開き、アンケートについて各評価項目の結果を共有し、御意見等をいただきました。

- ・各評価項目について
→全体的には「そう思う」「ややそう思う」の割合が多かった。未回答もあった。
- ・駐車場の利用について
→玄関まで行き来する途中で子ども達が手を離したり、飛び出したりしないよう引き続き注意喚起や見守りがあると良い。
- ・行事は、コロナ禍以前のように実施できるようになったか。
→コロナ禍をきっかけにその都度子ども達の育ちに必要な体験は何かを考え、父母の会様や保護者様の協力も得て、内容を変更した部分もあった。子ども夏祭りをはじめ他の行事や日々の保育の中でも異年齢の交流ができるようになり、子ども達の成長につながった姿が多く見られた。運動会や発表会などは、多くの方に参加いただき子ども達の成長を見ていただくことができた。
- ・インフルエンザやコロナウイルス感染症の流行はどうか。
→発症も見られるが、広がらずに終わっている。保育所では手洗いやうがいの声かけ、また園だよりでも規則正しい生活の呼びかけをしてきたが、家庭でも早めの受診等に御協力をいただいております、感謝している。
- ・夏祭りは、保護者も仕事があるので（以前は夕方から実施していたが）今の時代にあったやり方で良いと思う。
- ・子どもの様子や保育所の取組などのお伝えについて
→以前は帳面のやり取り（0・1歳児）や口頭・玄関掲示等でお知らせしてきたが、今年度からICTシステムが導入され、クラス活動や行事の発信、0・1歳児クラスの日々のやり取り等に活用してきた。引き続き、保護者とのコミュニケーションを大切に、また保護者の思いを把握するよう努めながら、保育所と家庭が同じ思いで子ども達の成長を見守っていけるように心がけていきたい。

【所長のまとめ】

保育所評価では、皆様から貴重な御意見や温かいお言葉をいただきありがとうございました。いただいた一つ一つの御意見を真摯に受け止め、保護者の皆様との連携を大切にしながら、より良い保育所となるよう引き続き努めていきたいと思っております。

また、行事の実施につきましては、感染症禍を経て今一度子ども達の年齢や発達を考慮し、より良い成長へとつながるようその都度内容の見直しや検討を行ってまいりました。今後も

保護者の皆様や父母の会様に御協力をいただきながら、子ども達の活動がより充実したものとなるよう職員全体で考えていきたいと思ひます。

一年間の御支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。